

ツチダの独り言 ネット一球速報 観戦

第 51 回四国大会決勝戦

明治安田生命対 ENEOS

社会人 NO 1 ENEOS に挑戦するも 7 回 9 対 1 コールド負け

四死球	0	0	0	0	0	0	1	1
安打	1	2	1	0	2	0	1	7
明治安田生命	0	1	0	0	0	0	0	1
	1	2	3	4	5	6	7	
ENEOS	1	1	3	0	1	3	X	9
安打	1	3	4	0	2	4		14
四死球	0	1	1	0	1	0		3

バッテリー

明治安田生命 ●小玉(2・1/3 回 3 失点)・三宮(2・1/3 回 3 失点)・北浜(1・1/3 回 3 失点)
—森川

ENEOS ○加藤(7 回 1 失点) —植田

本塁打 丸山(ソロ)・度合(ツーラン) ENEOS

三塁打 小笠原・村上 ENEOS

二塁打 小笠原 2 本 ENEOS

明治安田生命の小玉投手は調子よく期待されて先発したが 1 回に 3 番ソロで先ず先取点献上。二回明治安田生命は 5 番泉澤センターへ安打 6 番永廣レフトへ安打、泉澤三塁へ無死 3・1 塁のチャンスも 6 番金子ショートゴロ併殺打その間泉澤ホームイン 1 点のみ併殺打が痛かった。

ENEOS は 3 回ツーランを含む 4 安打で 3 点。三回 1 死後明治安田生命三宮へ継投三宮 3 失点。5 回 ENEOS は三塁打と犠牲フライで 1 点追加点明治安田生命は 2 死後北浜へ継投するも三塁打を含む 4 連打で 3 点 9 点目が入る。

明治安田生命は 7 回 2 死後 9 番橋内の内野安打 1 番鈴木四球、2 死 2・1 塁 2 番新城の一打を期待するもレフト大飛球を好捕され 7 回コールド負けに終わった。

ENEOS 級の強敵チームとの対戦は投手力の強化が求められる。

明治安田生命の攻撃は連打なく(繋ぎもなく)散発 7 安打四死球 1 と寂しい攻撃だった。

しかし東京都春季支部大会優勝と四国大会の準優勝は従来にない健闘と称賛したい。

4 月 14 日からの第 45 回 JABA 日立市長杯選抜野球大会・5 月 9 日からの第 53 回 JABA 東北大会に期待したい。

第 94 回都市対抗野球大会東京都二次予選に向けて上記二大会の健闘を祈念

明和会・友和会野球ファンと明治安田生命全役職員も今後の野球部の活躍を期待している。

オーダー

打順	守備	氏名	打数	安打	四球	得点	打点
1	センター	鈴木	3	0	1	0	0
2	セカンド	新城	4	1	0	0	0
3	ファースト	福岡	3	2	0	0	0
4	レフト	森	3	0	0	0	0
5	指名打者	泉澤	3	1	0	1	0
6	ライト	永廣	3	1	0	0	0
7	ショート	金子	3	0	0	0	1
8	キャッチャー	森川	3	1	0	0	0
9	サード	橋内	3	1	0	0	0
	合計		28	7	1	1	1

2023

年4月12日
土田唯雄

第 51 回四国大会準決勝

関西の強豪三菱 West 戦 9 対 3 勝利決勝戦進出

4月11日は午後から重要なイベントがあり午後から外出のためレポートが4月12日になりました。また、本日は午前中パソコンの調子が悪く修理いたし午後からの記述となりました。

JR九州戦で勝利いたし勢いに乗りました。Cブロック明治安田生命・JR九州・ツネイシブルーパイレーツ3チーム2勝1敗同率大会規定で得点差で明治安田生命が決勝トーナメント進出(準決勝)

2回裏三菱重工 West(三菱と記載)に1四球2安打と先取点を許す。3回裏先頭打者に2塁打、1死後5番に左中間へ三塁打で2点目、続く6番内野安打で3点目を許す。投手を石毛投手に継投7番・8番を凡退に抑える。4回表明治安田生命は先頭打者2番新城が左中間に二塁打で出塁3番ファーストゴロ1死、新城3塁へ5番森のレフト犠飛で新城ホームイン、5番泉澤四球2死・1塁・6番永廣も四球2死2・1塁、三菱投手交代後7番金子がセンターへタイムリー2点目1点差。5回三菱は投手交代、明治安田生命は9番先頭橋内四球1番鈴木の上三塁ゴロを三塁手セカンドへ悪送球無死3・1塁のチャンス2番新城選んで無死満塁3番福岡センタへ2点タイムリー逆転なお、4番森選んで満塁が続く三菱投手交代、5番泉澤レフトへ2点タイムリーこの回4点目なお2・1塁6番永廣キッチリ送り1死3・2塁7番金子ライトフライ犠打3塁から森5点目のホームイン。7回4番先頭打者森がライトオーパ三塁打するも5番泉澤三振6・7番凡退得点ならず。

8回三菱投手交代(四人目)得点できず9回三菱投手交代先頭3番ライトへ安打5番泉沢1死後ライト安打1死2・1塁、6番永廣レフト線へ2点二塁打で9点目7番センターフライ2死8番森川レフト前安打、9番センターフライスリーアウト。

明治安田生命は4回から7回1死まで被安打2本に抑え北浜投手へ。被安打1で抑え8回から竹田投手へ交代被安打2本打たれるも併殺打でピンチを断つ。9回も被安打2本打たれるも後続を断ち0点に抑える。決勝戦進出

四死球	0	0	1	2	3	1	0	1	0	8
安打	0	1	0	2	2	0	1	0	4	10
明治安田生命	0	0	0	2	5	0	0	0	2	9
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
三菱重工 West	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3
安打	1	2	3	0	0	1	2	2	2	13
四死球	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3

バッテリー

明治安田生命 高杉(2・1/3回)・○石毛(4回)・北浜(0・2/3回)・竹田(2回) — 森川
三菱重工 Est 鮫島・川上・●秋田・西・伊藤 — 捨尾

三塁打 森(明治安田生命) 佐藤(三菱重工 West)
二塁打 新城(明治安田生命) 永廣(明治安田生命)

打順	守備	氏名	打数	安打	四球	得点	打点
1	センター	鈴木	2	0	1	1	0
2	セカンド	新城	3	1	1	0	0
3	ファースト	福岡	5	2	0	2	2
4	レフト	森	3	1	1	1	1
5	指名打者	泉澤	4	2	1	2	2
6	ライト	永廣	4	2	1	2	2
7	ショート	金子	4	1	0	0	2
8	キャッチャー	森川	5	1	0	0	0
9	サード	橘内	3	0	2	1	0
	合計		32	10	1	9	9

2023年4月12日
土田唯雄

